

タイトル

地域振興イベント「桜花祭」の効率的実施

活用目的
の概要

今年度初めて生徒の自主組織70名による地域振興イベントを行うこととなった。学校行事ではないため、学校での放課後準備や練習等も行わないというリスクの中でICTを活用した効率の良い準備を行い、2000名近い来場者が来るイベントを成功させた。

使用アプリ: Google Chat、Google Classroom

【活用概要】

- (1)実施日 : 令和5年11月26日(8月より準備)
- (2)実施学年: 全学年(有志70名)
- (3)実施教科・領域: 自主的ボランティア

(4)実施内容の紹介(概要)

学校行事ではないため学校内での会議や準備等ができない。生徒たちは、運営組織を構成し、縁日や屋台、中庭ステージ、プレゼン発表、会計等のセクションを分担してそれぞれがChatで打ち合わせし、担当する取組を学校外で行った。教員のボランティアもChatに参加し、サポートに努めた。クラウドファンディングを生徒たちが立ち上げ、資金調達活動を市内全域に展開して募金も合わせ50万円程度の資金を確保させていただいた。重要な情報はClassroomで共有し、日々の情報のやり取りやオンライン会議をGoogle Chatで行い。前日の準備に取組成果を集め、校内全域でイベントを実施する用意ができた。こうした取組は、学校行事の効率的な実施の一つの例として重要と思われる。

また、ボランティア教員は15名程度、参加したが、ほとんど会議もせず、クラウド上で意思疎通を繰り返し、生徒を支援した。

